

RIICC Newsletter



Osaka Jogakuin (Wilmina) University
Research Institute of International Collaboration and Coexistence

大阪女学院大学 国際共生研究所 <http://www.wilmina.ac.jp/ojc/edu/RIICC>
540-0004 大阪市中央区玉造2-26-54 e-mail: riicc@wilmina.ac.jp

January 15, 2010

巻頭言.....	1	• Project 2 高等教育における英語教育の方法研究.....	5
●特集：開設記念シンポジウム●.....	2	• Project 3 外国人児童生徒のための言語教育モデルの研究	6
大学院・研究所開設記念シンポジウム		●連載シリーズ1 「世界の潮流：核兵器のない世界」●.....	7
テーマ「女性と人権」		●最近の国際的な研究活動紹介●.....	8
●研究所プロジェクト紹介●		●書籍紹介●.....	8
• Project 1 社会的公正に基づく共生の研究.....	4	●大阪女学院の歴史●.....	8



所長 黒澤 満

研究所の目的

大阪女学院大学国際共生研究所は、グローバルな視野に基づき、平和・人権・環境・言語・教育の分野を国際共生の観点から学際的にとらえ、それらに関わる理論的・実践的研究を主たる研究活動としています。そのめざすところは、研究成果に基づき、広く社会に寄与することです。

大学の使命と研究

大阪女学院は今から125年前の1884年にミッションスクールとして創設されたウキルミナ女学校を母体としており、1968年に大阪女学院短期大学が開学され、2004年に四年制の大阪女学院大学が開学されました。このように、伝統的には女性に対する「教育」という側面を中心に発展してきたものでありますが、大学のもう一つの使命である「研究」にも徐々に重点を置くようになってきました。

大学院開設と研究

2009年4月に大阪女学院大学大学院21世紀国際共生研究科が設置されましたが、それは平和システム研究と人権システム研究が中心となっています。また地球的な課題に世界の人々と協働して取り組む強い意志と能力をもつ女性を送り出すことを主たる目的としています。大学院では「教育」とともに「研究」に大きなウエイトが置かれることとなります。

研究所の設立

以上のような発展段階を得て、2009年4月に、16名の研究所員からなる国際共生研究所が設置され、研究活動が開始されました。研究所の活動としては、以下の四つがあります。

- 1) 学内での設定プロジェクトの研究・調査活動
- 2) 国内外の教育機関との共同研究・調査活動
- 3) 国内外の領域専門家を招聘し、研究課題を中心とした研究会・講演会・シンポジウム・セミナーの開催
- 4) ニュースレターの刊行および研究・実践成果の公表

研究所の活動

研究所の活動としては、以下のページに詳細に示されていますように、開設記念シンポジウムを行い、学内での設定プロジェクトとして、三つのプロジェクトが積極的に活動を始めています。これらとともに、「国際共生」という基本概念を共有しつつ、大阪女学院大学のもつ知的基盤を生かしつつ進めていくものであります。

各プロジェクトにおける研究会の継続とともに、講演会やシンポジウムを開催することにより、研究のさまざまな成果が今後徐々に公表されていくことが予定されています。またこれらの研究成果はさまざまな場所において議論され、批判的な検討をも経ながら、一層精緻な理論的かつ実践的な発展をめざしつつ行うことが考えられています。

研究所員一同、これらの目的に向けて誠実に研究を進め、広く社会に貢献できることをめざしています。

研究所の発展のためには、大学内での研究のみならず、外部との協力が不可欠であるので、外部からの積極的な御協力をお願いいたします。